

平成23年度北海道国有林の主な取組み事項
～森林・林業の再生と多面的機能の持続的発揮～

I 森林・林業再生プランの推進	1
1 民有林と国有林の連携	2
(1) 森林の流域管理システムの推進	
(2) 森林共同施業団地の設定	
2 低コストで高効率な森林施業の推進	4
(1) 丈夫で簡易な路網整備の加速化	
(2) 伐採搬出作業の低コスト・高効率化	
(3) 造林保育作業の効率化	
3 担い手となる林業事業体の育成	7
4 国有林材の安定的な供給	8
5 木材利用推進のための多様な取組み	9
(1) 庁舎等の建築における取組み	
(2) 土木工事等における取組み	
(3) 土場残材等未利用資源の利用拡大	
6 フォレスターなど人材の育成	12
II 森林吸収源対策の推進と生物多様性の保全	13
1 森林吸収源対策の推進	14
2 生物多様性の保全	15
(1) 「森林生態系保護地域」など保護林の拡充と評価	
(2) 地域住民との協働による自然再生	
III 国民生活の安全・安心の確保	17
1 国民生活を守る治山事業と森林づくり	18
(1) 昨夏の集中豪雨災害の復旧	
(2) 市民等との協働による森林づくりの展開	
2 エゾシカ対策の積極的な推進	20
(1) エゾシカ被害の実態把握	
(2) 生体捕獲による資源としての利用	
(3) 関係機関との連携等による効率的な駆除	

IV 国際森林年における取組み	23
1 森林についての理解の醸成	24
2 森林環境教育の推進	25
3 森林とのふれあいの推進	27
4 グリーン・サポート・スタッフによるパトロールの実施	28
5 森林環境保全ふれあいセンターにおける国際森林年の取組み	29
6 知床における国際森林年の取組み	30
7 林道ゲートの適切な取扱い	31

(参考) 平成23年度の主要事業量、予算、収穫量等